



財団法人製品安全  
協会SG合格品

WING LIGHT

ENJOY YOUR LIFE

優羽  
USER

# 取扱説明書

## WING LIGHT / WL-0248

この度は、弊社の製品をお買い求めいただきまして、誠に  
ありがとうございます。

正しくお使いいただくため、ご使用前に必ず  
お読みください。

尚、この取扱説明書は大切に保管してくだ  
さい。

※この製品は主として高齢者の外出に用い  
る製品で、自立歩行できない人の使用は  
できません。

本製品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書  
を併せてお渡しください。



### もくじ

安全上のご注意	1 ~ 2
各部のなまえ・組み立て・折りたたみ方	3
各部の操作方法	3
保管のしかた・お手入れの方法	4

## 安全上のご注意

### 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



誤った使い方をすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定さ  
れる」内容を説明しています。



誤った使い方をすると「傷害または財産への損害が発生する可能  
性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示(図記号)で区分し、説明しています。(下記は絵表示の例です)

!  
必ず実行していただく「強制」内容を  
説明しています。



してはいけない「禁止」内容を  
説明しています。

# 使用上の注意

## 警告

自立歩行ができない方は使用しないでください。  
自立歩行ができない方がご使用すると転倒し、けがの原因になります。

ハンドル固定ノブを確実に固定してください。  
固定が不十分だと転倒し、けがの原因になります。



左右の組立ロックが確実に掛かっているか、確認してから使用してください。不十分ですと歩行中に折りたたまれる恐れがあります。



座面部に腰掛けるときには、事前に必ず左右のストッパーをかけてください。また、傾斜地では腰掛けないでください。

車体が移動して使用者が転倒し、けがの原因になります。



座面から立ち上がるときは、車体が動がないことを確認してからゆっくり立ち上がってください。  
車体が移動して使用者が転倒しけがの原因になります。

雨や雪の日など、路面が滑りやすい所では使用しないでください。車体が転倒して、けがの原因になります。

座面に浅く座らないことまた、座面以外のところには座らないでください。車体が移動して使用者が転倒し、けがの原因になります。



ハンドルに寄りかかったり、過度の荷重をかけないでください。車体が移動して使用者が転倒し、けがの原因になります。

交通量の多い道路や混雑している場所、および夜間は使用しないでください。人や物にぶつかり転倒しけがの原因になります。



階段や溝など段差のある所や、エスカレーターで使用しないでください。  
車体が転倒し、けがの原因になります。



座面上に人を乗せたまま押さないでください。また座面やバッグ内に乳幼児を乗せたりしないでください。  
車体が転倒し、けがの原因になります。



急な坂道や踏切の横断での使用は注意してください。  
車体が転倒し、けがの原因になります。

## 注意

●使用される前に、各部のネジやナットが緩んでいないかを確認してください。不安定になり、けがの原因になります。

●使用される前に、ハンドルブレーキとストッパーが確実にかかるのを、ご自身で十分に確認してください。使用中にブレーキが掛からないと、転倒し、けがの原因になります。

●使用される前に左右のブレーキが同時に掛かるのを確認してください。片側だけ掛かると車体が傾いて転倒し、けがの原因になります。

●座面部の最大使用者体重は60kgです。60kgを超える力を加えると、故障の原因になります。

●フロントバッグ1kg、リヤーメッシュバッグ2kg以上の荷物を入れて押さないでください。故障の原因になります。

●バッグ以外のところに荷物をのせたり、吊るしたりしないでください。バランスをくずして、転倒や故障の原因になります。

●ストッパーが掛かった状態では押さないでください。  
車輪が著しく摩耗する原因になります。

●ハンドルグリップとハンドルブレーキの間に指を入れたまま、ブレーキを掛けないでください。指をはさみ、けがの原因になります。

●ハンドル高さ調節ネジが確実に固定されているか、確認してから使用してください。不十分だと転倒し、けがの原因になります。

●使用される際は、歩いて使用してください。  
走ると車輪の動きが悪くなったり、故障の原因になります。

●車体から離れるときは、必ずストッパーをかけてください。  
車体が勝手に動き出す恐れがあります。

●火の近くや高温になる場所での放置、保管は避けてください。  
故障、変形の原因になります。

●風の強い時は使用しないでください。  
車体が勝手に動き出したり、転倒し、けがをする原因になります。

●傘(杖)等を持ちながら片手で使用しないでください。  
姿勢が不安定になり、転倒し、けがをする原因になります。

●砂、泥のある場所、特に水たまりでは使用しないでください。  
転倒したり、故障の原因になります。

●雨ざらしにしないでください。  
金属部が錆びて故障の原因になります。

●危険ですからむやみに改造、分解はしないでください。  
故障の原因となるだけでなく、けがをする原因になります。

●座面を踏み台として使用しないでください。  
転倒や故障の恐れがあります。



## 各部のなまえ



- 組立寸法 / 幅 420 × 奥行 530 × 高さ 780 ~ 880 mm (3段階)
- 折りたたみ寸法 / 幅 420 × 奥行 245 × 高さ 740 mm (最小寸法)
- 質量 : 4.5 kg
- 座席高さ : 430 mm
- 材質 / バッグ部 : PVC ハンドル、その他 : PVC・ナイロン
- フレーム : アルミニウム

## 組み立て・折りたたみ方



- 組立てる時は、開閉グリップを押さえハンドルを矢印の方向に上げると、両サイドの組立ロック金具が掛かります。
- 組立ロックが確実に掛かっていることを確認してください。
- 折りたたむ時は、ハンドルグリップを押さえ、写真右の組立ロックレバーを上方向に引きあげてください。



**警告** 組立ロックが確実に掛かっているか、確認してから使用してください。  
不十分ですと歩行中に折りたたまれる恐れがあります。

## 各部の操作方法

### 座席の組立て方



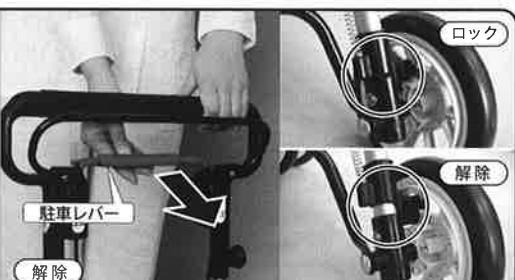
座席をセットする時は、座席先端部を前方に倒してください。座席先端（写真右）を押えるとロックが掛かります。

座席を収納する時は、両サイドの座席レバーを同時に矢印①の方向に押してください。

### 駐車レバー



### サイド駐車レバー



駐車するときは、駐車レバーを矢印の方向に引いてください。

車輪ロックを解除する時は、駐車レバーを前方に倒してください。

写真上はロックされた状態。下は解除された状態です。



座面部に腰掛けるときには、事前に必ず左右のストッパーを掛けてください。  
また、傾斜地では腰掛けないでください。

### キャスター操作



キャスターを固定したい時は、車輪を真正面にし矢印の方向にキャスターロックレバーを倒してください。解除する時は逆方向に倒してください。

### ブレーキ操作



ブレーキをかける時は、ブレーキレバーを矢印の方向に引いてください。

### ハンドル高さ調節



ハンドル高の調節は、左右の調節ノブを外し選んだ位置で左右同じ高さでしっかり留めてください。

### ブレーキ調節



ブレーキが利きづらくなった時は、固定ナットを緩めブレーキ調節ねじを左方向に回して調節した後固定ナットを締め付けてください。  
この時、左右のブレーキが同時に掛かるようにしてください。

# 保管のしかた

直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかかる場所に保管してください。



## 注意

- 雨ざらしにしないでください。金属部が錆びて故障の原因になります。
- 幼児や小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。  
思わぬけがの恐れがあります。
- 火の近く、および夏期の車内など、高温になる場所には保管しないでください。  
故障や変形の原因になります。
- 荷物を重ねたり圧力が加わる状態で保管しないでください。  
故障や変形の原因になります。

# お手入れの方法

## ■清掃について

汚れがひどいときには中性洗剤または濡れた布でほこりを落とし、乾いた布で良く拭き取ってください。  
湿気を帯びたまま放置しますと傷むことがありますので、乾かして湿気を取るようにしてください。



## 注意

- 車体の清掃に中性洗剤以外の物を使用しないでください。  
部品の変質、劣化の原因になります。

## ■点検について

タイヤの摩耗、ネジ類の緩み、部品の破損、及び動作不良がないかを適時点検し、必要に応じて交換してください。



## 警告

- 車体の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、当社お客様ご相談窓口までご連絡ください。重大な事故につながる恐れがあります。



## 注意

- 左右両輪のブレーキが同時に掛かるのを確認してから使用してください。  
ブレーキが片利きの状態になると、ブレーキをかけたときに車体が回転し、転倒の恐れがあります。
- 危険ですからむやみに改造や分解をしないでください。  
故障の原因となるだけでなく、けがの恐れがあります。

## ■注油について

泥やほこりをよく落としてから一箇所につき数滴注油(マシン油、ミシン油)してください。  
ブレーキに油がつかないように注意してください。ブレーキに付着した油はよく拭き取ってご使用ください。

# SGマークの被害者救済制度

## ■SGマークの被害者救済制度

SGマークが表示された歩行補助車を、消費者の皆様が正常に使用した時、製品の欠陥により万一事故が発生し、使用者が損害を被った場合は、「製品安全協会」がその損害を賠償します。  
ただし、お買い上げ日より**3年以内**です。

## ■賠償金請求について

損害を被った使用者から賠償金を請求する時は、別欄の項目を事故が発生した日から**60日以内**に下記の協会または、協会が指定する所に届けてください。

製品安全協会 〒110-0012 東京都台東区滝泉2-20-2  
ミサワホームズ三ノ輪2階  
TEL・(03)5808-3300

### 事故賠償に必要な項目

- ①事故の原因となった歩行補助車の現品  
イ)製品の名称、SGマーク番号、ロ)製品の購入先、購入年月日
- ②事故発生の状況  
イ)事故発生年月日、ロ)事故発生場所、ハ)事故発生状況
- ③被害の状況  
イ)被害者の氏名、年令、性別、職業、住所  
ロ)被害者の状況と程度(医師の証明書)

●製品改良等のため予告なしに製品仕様が変更する場合がありますのでご了承ください。

**ユーパ産業株式会社**

〒547-0035 大阪市平野区西脇2-1-15  
TEL / 06・6700・7533